

# 「ワクワクゆめ教室」～みんなの“ドリームツリー”をつくろう！～

道徳 キャリア コミュニケーション 表現

講師 日本ゆめ教育協会

- ① GOOD、CLAP、SMILE+約束（「いいね!」、「拍手」、「笑顔」）  
全員が参加する参加型の授業で、ゲームを通して雰囲気を作り出す。
- ② 「好きなことゲーム」「夢たんけんマップ」を準備された教材に各自記載させる事  
によって脳内の情報を《見える化》させる。  
その後グループに分け意見交換を図る。
- ③ 「みんなのドリームツリー」作成後、各自夢発表を行い、夢を持ち続け、目指す  
事 の価値を伝える。



## 【児童の感想文から】

### ・夢を叶えるために:

- > 色々なことにチャレンジしてできると思ってやる。 > 日々努力して夢を叶える > きちんとした生活を送る。
- > 勉強を一生懸命取り組む。 > あきらめずのその夢に向かってがんばる。
- > 失敗してもまた新たなことに取り組む。 > 夢を信じて最後まで諦めないでまだやってないことにチャレンジする。
- > 勇気を出して怖いことドキドキすることにもチャレンジする。 > 学童から保育園のボランティアに行く。
- > 苦しいことを乗り越えて夢がかなうと信じてこれからの人生を生きる。 > 武道を習って、精神をきたえる。

### ・授業の感想:

- > とてもやさしく分かりやすく何事もやってくれたのでありがたかった。 > 楽しくできたし、色々な事を学びました。
- > 小さいころから夢があったのがより具体的になった。 > 自分のやりたいことが案外いっぱいあると思った。
- > なんとなくある夢がはっきりと見つかって、かなえるためにがんばる。 > 夢について深く考えようと思った。
- > 夢はたくさんあったが、私に合った夢が一つ見つかった。 > 来月もきてください。 > またやりたで——す。

## 【担当の先生から】

- ・子ども一人一人を受け入れてくれた中での活動になっていて、接し方や進め方にも工夫が見られた。
- ・失礼な態度をしていた子どもがいたが、その子も含めてとても楽しんでいて授業を終えてスッキリした様子も見られた。
- ・最初は何をやるのだろうと不安な子どももいたが、活動していくうちにみんなが笑顔になっていた。
- ・一回だけではなく今後も自分の夢をいつも続けられるようになってほしいので、6年生になっても継続してほしい。